

子宮頸がんから大切な人を守るために重要なお知らせです

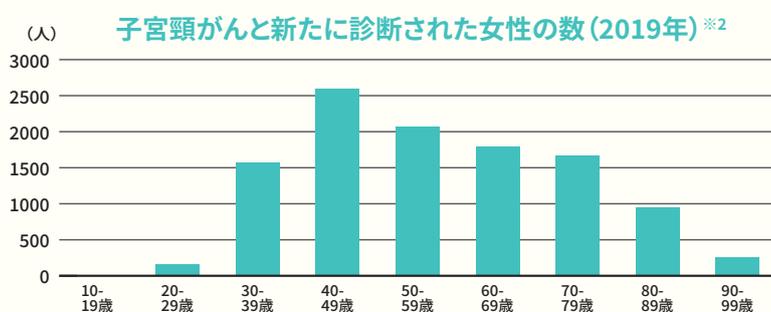
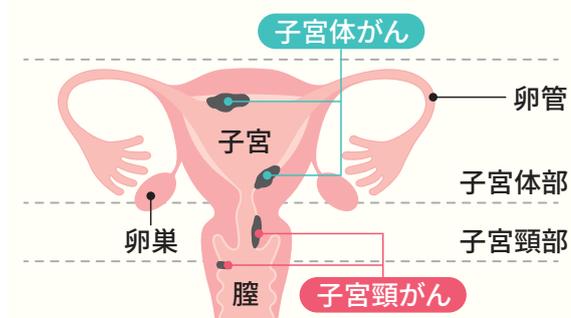
# 子宮頸がんの現状と予防法

(HPVワクチン・子宮頸がん検診)について



## 子宮頸がんの現状

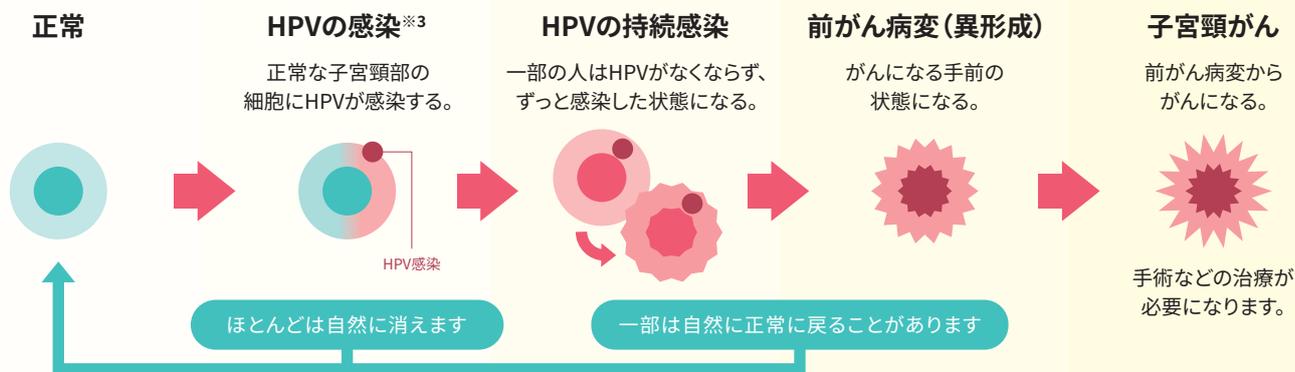
子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。子宮頸がんは、若い世代の女性のがんのなかで多くを占めるがんです。<sup>※1</sup> 日本では毎年、約1.1万人の女性がかかる病気で、さらに毎年、約2,900人の女性が亡くなっています。罹患者は20歳代から増え始めて、30歳代までにがんの治療で子宮を失ってしまう（妊娠できなくなってしまう）人が、1年間に約1,000人います。<sup>※2</sup>



## 子宮頸がんにかかる仕組み

子宮頸がんの原因は性交渉によって感染する HPV というウイルスです。HPV には 200 種類以上のタイプ（遺伝子型）があり、子宮頸がんの原因となるタイプが少なくとも 15 種類あることがわかっています。HPV に感染しても、すぐにがんになるわけではなく、いくつかの段階があります。

### 子宮頸がんの進行<sup>※2</sup>



数年～十数年かけて進行

HPV は、女性の多くが“一生に一度は感染する”といわれるウイルスです。感染しても、ほとんどの人はウイルスが自然に消えますが、一部の人にはがんになってしまうことがあります。現在、感染した後にどのような人ががんになるのかわかっていないため、感染を防ぐことががんにならないための手段です。

では、子宮頸がんを防ぐにはどのようにすればよいのでしょうか？

裏面へ

※1 上皮内がんを含む場合において、若い世代の女性のがんが多くを占めます。

※2 出典 国立がん研究センター がん情報サービス 2019年全国推計値に基づく累積罹患リスク、2021年累積死亡リスク、2021年人口動態統計がん死亡データより

※3 HPV感染は、主に性的接触によって起こります。一生のうちに何度も起こりえます。

# 子宮頸がんには2つの **予 防 法** があります

# 1

ヒトパピローマウイルス

## HPVワクチンの接種



子宮頸がんの原因となる HPV への感染を防ぐ予防接種です。日本では、小学6年生～高校1年生相当の女の子を対象に HPV ワクチンの定期接種を行なっています。対象の方は、公費助成で HPV ワクチンの接種を受けることができます。注) HPV ワクチンはすべての子宮頸がんを防ぐものではありません。

### 定期接種

小学校6年生～  
高校1年生相当の女の子

HPV ワクチンは、その種類や接種時の年齢により、一定の間隔をあけて、合計2回または3回の接種が必要です。対象者の方は、接種は公費（自己負担なし）で受けることができます。※3

※3 出典 厚生労働省 HP 掲載 ヒトパピローマウイルス感染症～子宮頸がん HPV ワクチン～に関する「小学校6年生～高校1年生相当 女の子と保護者の方へ大切なお知らせ（リーフレット）」より抜粋

### キャッチアップ接種

平成9年度(1997年度)～

平成19年度(2007年度)生まれの女性

過去に定期接種の機会を逃した方も、公費助成でワクチン接種を受けることができる制度です。キャッチアップ接種期間は、令和4年(2022年)4月から3年間で終了となります※4

※4 出典 厚生労働省 HP 掲載 ヒトパピローマウイルス感染症～ヒトパピローマウイルス(HPV) ワクチンの接種を逃した方へ～キャッチアップ接種のご案内～より抜粋

## HPV ワクチンについて理解しましょう

すべてのワクチンの接種には、効果とリスクがあります。まずは、子宮頸がん HPV ワクチン、子宮頸がん検診について理解しましょう。周りの人とお話ししてみたり、かかりつけ医などに相談することもできます。

厚生労働省のホームページでは、HPV ワクチンに関する情報をご案内しています。▶▶▶

厚労省 HPV



HPV ワクチンに関するよくあるご質問 (Q&A) については、こちらをご確認ください。▶▶▶



# 2

## 子宮頸がん検診



HPV (ヒトパピローマウイルス) にはたくさんの種類があり、HPV ワクチンの接種によって感染が 100% 予防できるわけではありません。そのため、HPV ワクチンを接種していても子宮頸がん検診は必要です。20歳以上の方は、2年に1回、加入されている健康保険組合や自治体に問い合わせをして子宮頸がん検診を受けましょう。検診では、前がん病変(異形成)や子宮頸がんがないかを検査します。

注) HPV ワクチンや子宮頸がん検診の公費助成制度については、住民票のある自治体にお問い合わせください

担当者

明治安田生命保険相互会社

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1

TEL 03-3283-8111 (代表)

ホームページ <https://www.meijiyasuda.co.jp/>

ニ 2300045 地域リレ